

第1回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

1. 日時

平成29年7月27日（木曜日）18時00分～19時30分

2. 場所

海老名市役所7階705会議室

3. 出席者

《委員》

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、吉崎委員、
塩見委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、奥泉委員

《海老名市教育委員会》

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、山本就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

4. 概要

- ・伊藤教育長より挨拶
- ・各委員自己紹介
- ・議題

（1）検討委員会概要

- ・要綱説明
- ・副委員長選出
⇒ 要綱第4条第2項により、校長会代表の秋山大谷小学校長を選出
- ・目的、検討内容説明
- ・今後のスケジュールについて

（2）保護者負担経費の現状

【事務局より説明】

（1）市で実施している保護者負担軽減策の事業概要

- ・スクールライフサポート（就学援助）
- ・新入学児童・生徒に係る教材費の公費負担
- ・子どもの保険
- ・野外教育活動費の公費負担
- ・部活動費の充実

- ・学童保育保護者負担軽減
- ・子ども医療費の助成

(2) 保護者が負担しているもの金額等のデータ

- ・制服・運動着・上履き等
- ・教材費
- ・修学旅行費
- ・卒業アルバム代 他

【意見等】

- ・今回、提示させていただいたデータはかなりの量となっているため、この場ですぐに意見をというのは難しいと思いますので次回以降も現状に対する意見を伺う時間を設けたいと思います。(岡田委員長)
- ・野外教育活動費の公費負担について、食費を除くとあるが今年は食費も負担してもらったと思うが。
⇒ 資料に記載のものは平成 28 年度のものとなっている。平成 28 年度までは、食費を除いていたが、平成 29 年度より食費も公費負担(上限 10,000 円)としている。(岡田委員長)

(3) 保護者の持つ負担感について

【意見等】

- ・実感としてはそんなに感じていなかったが、数字を見ると 1 年生は費用がかかるという印象を受ける。
- ・教材費(学用品費)については、1 年生では市で負担してもらったこともあり、これまで負担と思ったことはない。今年、子どもが中学校 1 年生になったが、制服が高いのはしょうがないと思っているがその他もろもろ(指定の上履き等)で 10 万円以上はかかったので 1 回での支出は痛かった。ただ、公費で負担してもらっているところもかなりあるという印象がある。柔道着については、買ったとしても年に何回使うのかというモヤモヤがある。
- ・保護者の経費負担について、負担だと思ったことはない。言われるままに支払っていた。杉本小から海老名中に入学したが、夏はジャー

ジ登校が可ということだったので、冬服のみ購入した（他の子は夏服のみ購入し、冬は制服の下にジャージを履いているらしい）。柔道着はレンタル（きれいな）となっている。

- 上の子の時には、野外教育活動費の公費負担がなかったが下の子の時はあったのでラッキーという感じ。制服等に何の疑問もなかったが、今回のデータを見て、海西中は高いから驚いた。ただ、私服よりは制服のほうが親としてはいいと思う。ただ、母子（父子）家庭では、この負担は厳しい方もいるかと思う。何か公的な支援でもあればいいと思う。海西中は柔道着は1シーズンのレンタルで2,000円。先の情報（何年生のいつにこれを使う等）が前もってわかるといいかもしれない。
- 学用品費について、金額も低く負担感はない。修学旅行と制服については、負担は感じる。今泉中ではこの数年で、制服・ジャージが変更になった。3人子どもがおり、使いまわせるかと思っていたが、1人目と2人目でジャージが変わり、2人目と3人目で制服が変わってしまった。年数的に、制服等のリサイクルが可能となってくることから、リサイクルができるように取り組んでいきたい。
- 教科書だけでは、学力が定着しないため、副教材等の教材を使用している。制服自体は金額が高いとは思いますが、中学校3年間もつように丈夫なものとなっている。私服は多感な時期なので、さらに金額がかかってしまう場合もあると思う。海老名中では、運動着の指定はなくし、白Tシャツを認めている。マークは、ブランドのロゴ等のワンポイントのみとしている。柔道着はレンタルで900円～1,000円で1・2年生は必修、3年生は選択となっている。修学旅行は神奈川県下の共同体を通したため、昨年よりは4～5,000円安くなっている。この共同体を使っているのは海老名市では海老名中のみとなっている。共同体のメリットは安くなることだが、デメリットは日付が自由に設定できない点である。共同体がまとめて、JRのチケットを手配するので、共同体から海老名中の修学旅行の実施は○月○日という連絡が入る。来年も同様に実施するが、再来年は共同体は使わない。
- 学校では、基本的には3者での見積りを取り、安いところで購入し

ている。卒業アルバムは各校で情報共有できるかもしれない。教頭会で話してみたい。修学旅行について、小学校は日光なのでバスを使用するが、価格を抑えるには、バスの台数を減らすこと（バスの定員いっぱい子どもを乗せる）が考えられるが、クラスで結束させたいという思いからクラスごとに1台用意している。

- 海老名中では今年から白 T シャツを認めているが、特に混乱はなく、以前に比べると、安くはなっていると思う。修学旅行については、3者くらいから見積りを取っている。去年は共同体を使わなかった。一昨年は共同体を使い、修学旅行と中間試験の日程がうまくいかず、修学旅行の帰りの新幹線の中で試験勉強しているということがあった。ポロシャツやジャージの金額は何とかできると思う。同じ品質のものが安く売っているのを知っている。今年は1年生を担当しているが、教材は公費負担の上限額を超えないように調整している。
- 様々なものを市で統一の仕様にすれば、単価が下がるのではないかと思う。私が中学生の頃は市内では、同じ学ランだった。
- 保護者の方から意見が聞けて良かった。また、教材費について保護者の方が学校を信頼してお支払いいただいていることが確認できてありがたい。ただし、見直しの余地はあると感じている。
- 私の子どもの時には、柔道着がレンタルとなっていて良かった。教材費については、各教員に削減できないのか確認し、見直していきたい。外国籍が多い学校では、鍵盤ハーモニカを一人一つ買っていないと聞いたことがある。そういったところも見直していきたい。
- 様々なことについて、工夫できる余地がある。ただ単に、公費で賄うのではなく、やり方（入札や仕様の統一等）の工夫で保護者の負担を軽減する方法を探していきたい。（岡田委員長）
- なぜ、中学校は牛乳のみなのか。お弁当を作りながら、牛乳とは合わないと思うことがある。
 - ⇒ 過去には中学校も給食を実施していたこともあるが、時期によっては残量が多かったこともあり、現在は実施していない。
 - ⇒ そういった議論があってもいい。牛乳は現状では、強制ではない。過去では、アレルギーで飲むことができない生徒のみ飲まなくてよ

いとしていた。飲みたくない生徒（牛乳が嫌い）には飲んでもらっていた。

⇒ 今は、飲みたくない生徒は、注文しなくてよい。

(4) 保護者アンケートの実施について

【委員長より】

- ・ 今回の内容をホームページで公開し、この会議のご意見、ご感想をもとに、目的と検討内容に沿った質問事項を設定し、8月中に学校メールで保護者をお願いしたい。
- ・ このアンケート結果を第2回検討委員会でお示しし、その結果を踏まえて議論していきたい。

【意見等】

- ・ 教材費等、経費負担のあり方の改善につながるよう、表現方法を工夫する必要がある。

【委員長より】

- ・ アンケートの質問項目等については、事務局一任とさせていただきます。

5 その他

- ・ 第2回検討委員会の開催日時、会場
平成29年10月6日（金）15：30～
市役所7階705会議室